

そうちく、はちく、まだけ; **禾本科** いね、おほむぎ、こむぎ、たうもろこし、さたうき
 び、あは、ひえ、きび、よし、もろこし(高粱)、すすき、はだかむぎ、からすむぎ、こら
 ぼうむぎ; **とちかがみ科** くろも; **おもだか科** くわる; **あだん科** たこのき、りん
 と(あだん); **がま科** がま; **まつ科** くろまつ、あかまつ、すぎ、ひのき、もみ、から
 まつ(落葉松)、とどまつ、えぞまつ、さはら、はひまつ、あすなる、つが、てうせんまつ、
 たらひ、ごえふまつ、ひめこまつ、せくわいや(まんもす樹)、えんぴつびやくしん、びやく
 しん、しらべ(しらびそ); **いちろ科** いちろ、まき、かや; **いてふ科** いてふ; **そてつ
 科** そてつ; **いはひば類** いはひば、くらまどけ; **ひかげのかづら類** ひかげのかづら;
とくさ類 すぎな、とくさ; **半齒類** わらび、ぜんまい、うらじろ、こしだ、へど、まる
 はち、しのぶ、のきしのぶ、あちあんつむ、はこねしだ、をしだ; **蘇類** すぎどけ、みづ
 どけ; **苔類** ぜにどけ; **地衣類** うめのきどけ、いはたけ、さるをがせ、りとますどけ、
 はなどけ; **きのこ類** まつたけ、しひたけ、しめぢ、はつたけ、しょうろ、てんぐたけ、
 べにてんぐたけ、つきよたけ、たまごてんぐたけ、どくべにたけ、はらたけ; **かび類** か
 うぢかび、あをかび、くろかび; **紅藻類** あさくさのり(あまのり)、てんぐさ、ふのり、
 つのまた、とさかのり、まくり; **褐藻類** こんぶ、わかめ、あらめ、ひじき、ほんだはら、
 かぢめ; **綠藻類** あをさ、あをのり、みる; **接合藻類** あをみどろ

以上ザット 400 種足ラズガ最重要單語ナラヌ最重要種類ト云フ事ニナルガ、中ニハ唯習
 慣的ニ載セラレテキル様ナモノヤ珍奇ナ一例トシテ舉ゲラレテキルラシイノガ相當混ツテ
 キル事ハ御覽ノ通りデアル。トマレコノ表ガ標本ヤ教材ノ聚集選擇ハ學校園ノ充實等ノ
 爲メ幾分ナリトモ役立ツ様ナ事ガアツタラ望外ノ幸セデアル。

〇たいわんやのねすみれ (御江久夫)

本種ハ臺灣ニ産シ *Viola oblongo-sagittata* NAKAI var. *violascens* NAKAI ト云フガ、
 中南支ニモ生育シ *V. betonicifolia* SM. ssp. *nepalensis* BECKER ト稱スル。學名トシテハ
 何レヲ採ル可キカト云フ事ニナルノデアルガ、*V. betonicifolia* ト云フノハ濠洲産ノ植物
 デアルカラ分布區域ハ相當距ツテ居リ、BECKER ノ説ハ果シテ宜シイカ否カー應檢討ノ要
 ガアル。併シ假令 BECKER ノ名ガ採用出來ナクテモ ssp. *nepalensis* ハ東南亞細亞ニ廣ク
 分布シテ居ルノデ外ニ妥當ナ名ガ有リサウニ思ハレ、前者ノ名モ亦學名トシテ採レルカ否
 カ今ニワカニ斷言出來ナイ。又本種ノ白花品ハリうきうしろすみれト云フガ MELCHIOR ノ
 論文ヲ見ルト日本以外ノ地ニモ産スル様ニ想像セラレル。

〇だいはないばな (御江久夫)

本種ハ *Bothriospermum tenellum* FISCH. & MEY. var. *majusculum* HAYATA ト云フ
 ガ、*Thyrocarpus Sampsoni* HANCE トスル方が宜イ。從ツテ和名だいはないばなトこば
 ならぐびすトハ同一植物ヲ指ス事ニナル。支那デハ揚子江以南ノ地ニ廣ク分布シ、BRAND
 ハコノ支那産ヲ葉ノ大小ニ依ツテ 2 箇ノ品種ニ分ケテ居ルガ其ノ必要ハナイ様ニ感ゼラレ
 ル。